

履歴書

2012 年 2 月 20 日現在



ふりがな		せきづか	みき	
氏 名				
関塚 美貴				
出身地		年齢	※	
長野県信濃町		(満 24 歳)	男 ・ 女	
参加した NICE ボランティア		分野		
国際ワークキャンプ		教育、文化、環境		
場所	ベトナム、長野県塩尻市、タイ、フランス			満足度
(国・市町村まで記入)				80%
受け入れ団体	ベトナム SJV、日本 NICE、タイ DALAA、フランス CONC			活動のやりがい度
				80%

こんなボランティアでした
孤児院で子どもたちとの交流（ベトナム）、異文化交流の授業を小学校で外国人メンバーと！リーダーとして参加（長野塩尻）、小さな村の小学校で英語の授業を担当（タイ）、 たなばたアクションの発表と集約（フランス）

年齢	経歴
18 歳	早稲田大学国際教養学部国際教養学科入学
20 歳	オーストラリアクイーンズランド大学交換留学
21 歳	オーストラリアからの帰国途中にベトナムのワークキャンプに参加
22 歳	塩尻のワークキャンプで初リーダーを経験、タイ、フランスのワーキャンも参加
23 歳	株式会社ウイザスに入社。静岡県浜松市の通信制高校のサポーター校に配属。
24 歳	先生として、いろんな背景をもってきた生徒と一緒に日々奮闘中！
趣味・特技	フットサル、ギター、デジカメ（練習中）
座右の銘	Let it be, let it go, coz we will see it.
参加までの旅行経験・ボランティア経験	
大学 2 年、オーストラリアへ交換留学。	

記入上の注意 1：鉛筆以外の黒または青の筆記具で記入。2：数字はアラビア数字で、文字はくずさず正確に書く。

3：※印のところは、該当するものを○で囲む。

志望動機

英語を使っているいろんな国の友達になりたい。国際関係の仕事で働きたかった（途上国の教育）ので、まずは自分の足で現地へ行き、実際に何かしてみなければ、と思った。

ただの旅行ではなくて、現地の人の生活に入っていきような旅がしたかった。

行くまでに心配だったこと（どう乗り越えたか）

集合場所まで辿り着けるかどうか。。。→行き方を事前に調べ、シュミレーションを重ねた！あとはなんとかやる精神で乗り切った！結果、なんとかなった♪

家族・友人・学校・職場の反応（私はこうやって説得した！）

留学経験があったので、親も海外へ行くことに免疫ができていた。何のためにいきたいか、その想いを伝えたら応援してくれた。

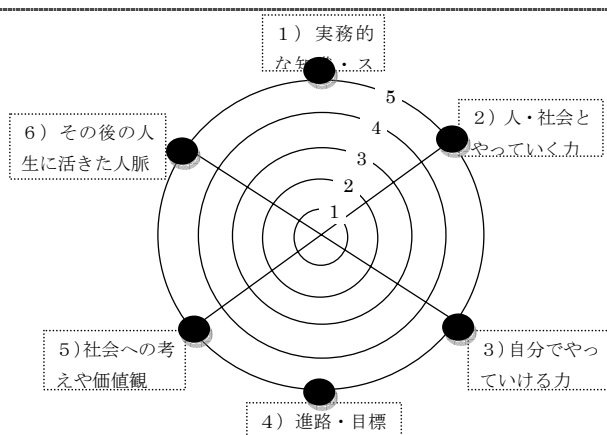
ワークキャンプとその後の人生（進路決定、参加経験が役立っていること等）

ワーキャンがなかったら今の自分はいないと思う。人と一緒に食べるご飯のおいしさを知った。いろんな国の人との生活で自分の行き方の幅が100倍くらいになった。

そして何より、今の仕事に繋がっている。初めは途上国で“恵まれない”子どものために仕事として何かしたいと思っていた。けれどワーキャンを終え日本に戻ってきた時、日本の子どもが抱える状況を痛いほどに感じた。“豊か”なはずの日本の子どもから深刻なSOSが聞こえた。引きこもり、自殺、不登校。まずはそこに何かしたいと思った。そしてアリスールの週末ワーキャン等にも参加し、通信制高校の教師という就職先に決める。生徒に伝えたいことはいっぱいあって、生徒の抱えている問題は自分の経験と理解を超えていた。だけど幸せを感じる瞬間はみんな一緒だと思う。人と分かり合えた時。一緒に食べるあったかいごはん。認めてくれる人がいること。信じてほしい人に出会うこと。

これからまたいろんな世界を見に日本を出ようと思っています。でも今の仕事につけたことになんの後悔もないし、出会えた人に感謝でいっぱい。そうやってこれからも一歩ずつ前へ。人との繋がりで、次々に自分の居場所は変わっていく日々。

成長ダイアグラム ※



これから参加を考えている人へ、熱いメッセージを♪

不安は絶対あります。でも行ってみたいと思ったその想い、それが全てだし、いろんな不安や失敗はなんとでもなります。やってみなきゃ始まらない！
自分も、何度も“失敗”したし後悔もした。でもその先に“幸せ”がたくさん、たくさんありました。
世界中の友達が今自分にはいて、その存在と繋がりが今の自分を支えてくれています。

※成長ダイアグラム（5＝とても得るものがあった・良くなった。4＝まあまあ得るものがあった・良くなった。3＝前と変わらなかった。影響なし。2＝前よりもやや劣るようになった・悪くなった。1＝前よりもずっと劣るようになった・悪くなった。）